

1. 件名：日本原子力発電（株）敦賀2号機のボーリング柱状図データ書換えの原因調査分析に係る第一回公開会合後の面談

2. 日時：令和2年11月30日（月）12時30分～13時35分

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部検査グループ検査監督総括課

竹本企画調査官、米林主任検査監視官

原子力規制部検査グループ専門検査部門

小坂企画調査官、新岡検査技術専門職

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門

平田上席監視指導官、反町主任監視指導官

敦賀原子力規制事務所

塚本原子力運転検査官

日本原子力発電（株）

発電管理室 室長代理 他6名

5. 要旨

○原子力規制庁と日本原子力発電（株）とで、本日（11月30日）午前中に開催した公開会合における議論の具体的な内容について誤解が生じることがないように相互に確認を行った。

○また、本日の公開会合での議論を受けて、今後の原因調査分析のための原子力規制検査で確認する予定の文書・記録類を相互に確認し、日本原子力発電（株）から、検査に向けて整理・準備を進める旨の回答があった。

○検査の予定については、まず、日本原子力発電（株）本店で、年内を目処に実施することで、日程調整を行うこととなった。

6. その他

関連資料 <https://www.nsr.go.jp/data/000335487.pdf>